

慢性閉塞性肺疾患 (COPD) の治療のために受診中あるいは受診経験のある
患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に対するご協力のお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター臨床検査部では、上記の病気で受診された方の診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

慢性閉塞性肺疾患の急性増悪における肥満との関連

【研究の背景と目的】

長期間の喫煙により、呼吸機能の低下が緩徐に進行し、慢性閉塞性肺疾患 (COPD) を発症します。気管支喘息においては、近年、肥満がコントロール不良の一因とする報告がされていますが、COPD においては、肥満との関係は、今までのところ、報告されていません。COPD 患者さんにおける肥満と急性増悪の関連が示唆されれば、生活指導等も含め、COPD 患者さんにおける急性増悪発症のリスク軽減に寄与することができると考えられます。

【対象となる方】

2018年4月1日から、2021年3月31日の期間中に、当院呼吸器内科にて呼吸機能検査を行った患者さんの中で、COPD の診断基準を満たす患者さん

【使用する検体・診療情報】

使用する診療情報は以下のとおりです。なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理致します。

年齢、性別、身長、体重、呼吸器症状、検査結果（血液検査、画像検査、呼吸機能検査）

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認後、病院長許可日（2024年3月29日）から2025年03月31日まで実施され、500名の患者さんが対象となっております。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。

また、使用した検体やカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【結果の公表】

この研究の研究成果は英文学術雑誌へ投稿される予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 臨床検査部 党 雅子 (学内教授)

【問い合わせ先】

獨協医科大学埼玉医療センター 臨床検査部 担当者：有本齊仁 (非常勤助教)

埼玉県越谷市南越谷 2-1-50 電話番号：048-965-8747 (医局直通) 9:00-16:00

以上